

国立研究開発法人 科学技術振興機構
分任研究契約担当者 殿

〇〇大学 知的財産本部長
〇〇〇〇 役職印

《契約担当者、または知的財産権について出願・譲渡等の権限を持つ方》

知的財産権移転承認申請書

CREST、さきがけ等の制度名及び研究領域名をご記入下さい

委託研究契約書に記載の研究題目をご記入下さい

戦略的創造研究推進事業の委託研究の成果に係る知的財産権の移転について、以下のとおり申請します。

1. 本通知に係る委託研究の概要

研究タイプ・研究領域	CREST・〇〇に向けた△△技術の創出
研究題目	〇〇の研究
研究担当者及び所属・職名 (研究実施当時)	〇〇〇〇 〇〇研究科 教授
研究実施期間	平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日

2. 対象となる知的財産権について

知的財産権の種類	特許権	特許公報等の名称と同一になるようにして下さい
発明等の名称	〇〇〇〇	特許公報等の出願人名と同一になるようにして下さい
設定登録番号又は出願番号等	特許第〇〇〇〇〇〇号	
移転先名称 (住所)	〇〇株式会社 (東京都〇〇区〇〇1-1-1)	
移転の理由	以下のいずれかを選択するとともに、その具体的な理由を下欄に記載する。 1. 移転先が、国内事業活動（製品の製造、製品化に向けた応用・開発研究、サービスの提供等）において当該知的財産権を利用するため 2. 移転先が、海外事業活動において当該知的財産権を利用することにより、我が国に利益がもたらされるため 3. その他 (具体理由) 《別紙注意事項参照》	
特記事項	国立大学法人〇〇大学の持ち分の全部を移転	

※ 合併又は分割による移転、産業技術力強化法施行令第11条第3号に該当する移転は除きます。

(注意事項)

移転の具体的な理由については、以下の要領に従って記載して下さい。

①理由が（１）の場合

国内事業活動の内容を以下の観点に適宜用いて具体的に説明して下さい。（用いる観点は、以下に限定されるものではありません。）

- ・当該知的財産権を利用した製品の製造、製品化に向けた応用・開発研究、サービスの提供等の実績または具体的な計画
- ・当該知的財産権に類する技術を用いた製品の製造またはサービスの提供の実績 等

②理由が（２）の場合

海外事業活動の内容を以下の観点に適宜用いて具体的に説明して下さい。（用いる観点は、以下に限定されるものではありません。）

- ・当該知的財産権を利用した製品の製造、製品化に向けた応用・開発研究、サービスの提供等の実績または具体的な計画
 - ・当該知的財産権に類する技術を用いた製品の製造またはサービスの提供の実績 等
- さらに、当該知的財産権の利用による、我が国に利益がもたらされることが明確であることを、以下の観点に適宜用いて具体的に説明して下さい。（用いる観点は、以下に限定されるものではありません。）
- ・移転元の知的財産戦略における当該専用実施権等設定の位置づけ（国際分業戦略等）等
 - ・当該移転により知的財産権利者及び我が国にもたらされる利益の見込み 等

③理由が（３）の場合

当該知的財産権の移転が必要である理由を具体的に説明して下さい。